

## 廿日市市公営企業（上水道事業）中期経営計画の達成状況について

上水道事業の健全経営に向けて、平成24年度から平成27年度における運営施策に関する方針と事業運営の目標を定めた『廿日市市公営企業（上水道事業）中期経営計画』について、平成26年度の達成状況を次のとおり公表します。

### 1 業務量

区 分	平成26年度実績	平成25年度実績
給水戸数	41,990戸	41,523戸
給水人口	100,472人	100,220人
普及率	97.1%	97.1%
年間総給水量	12,302,957m <sup>3</sup>	12,478,607m <sup>3</sup>
一日平均給水量	33,707m <sup>3</sup>	34,188m <sup>3</sup>
一日最大給水量	37,464m <sup>3</sup>	38,845m <sup>3</sup>
年間有収水量	11,020,883m <sup>3</sup>	11,176,069m <sup>3</sup>

### 2 財務状況（中期財政計画との比較）

#### (1) 収益的収入及び支出（税抜き）

(単位 百万円)

区 分	平成26年度			平成25年度 決算額	
	計画額	決算額	差し引き 増減額		
事業 収益	水道料金等	2,001	1,950	△51	1,974
	施設整備納付金	41	71	30	71
	その他の収入	106	553	447	114
	合 計	2,148	2,574	426	2,159
事業 費用	職員給与費	164	153	△11	151
	受水費	1,208	1,106	△102	1,195
	修繕費	71	52	△19	54
	委託料	187	163	△24	167
	減価償却費	320	415	95	334
	企業債利息	8	0	△8	0
	その他の支出	174	361	187	170
合 計	2,132	2,250	118	2,071	
当年度純利益（△損失）	16	324	308	88	

## (2) 資本的収入及び支出 (税込み)

(単位 百万円)

区 分		平成26年度			平成25年度 決算額
		計画額	決算額	差し引き 増減額	
収 入	国庫補助金	0	0	0	0
	企業債	768	219	△549	0
	工事負担金	54	44	△10	86
	その他の収入	1	2	1	0
	合 計	823	265	△558	86
支 出	建設改良費	1,400	1,165	△235	766
	(うち職員給与費)	(54)	(63)	(9)	(57)
	企業債元金	0	0	0	0
	その他の支出	0	0	0	0
	合 計	1,400	1,165	△235	766
資本的収支差引		△577	△900	△323	△680
補 填	損益勘定留保資金	514	826	312	650
	建設改良積立金等	63	74	11	30
利益剰余金年度末計		1,070	1,621	551	1,296
内 訳	減債積立金等	23	19	△4	19
	未処分利益剰余金	1,047	1,602	555	1,277

※未処分利益剰余金の金額については、非資金等に対応する額を除いて表記。

## 3 企業債残高

(単位 百万円)

区 分	平成26年度			平成25年度 決算額
	計画額	決算額	差し引き 増減額	
年度末の残高	1,226	219	△1,007	0

## 4 中期指標の達成状況

## (1) 平成26年度決算

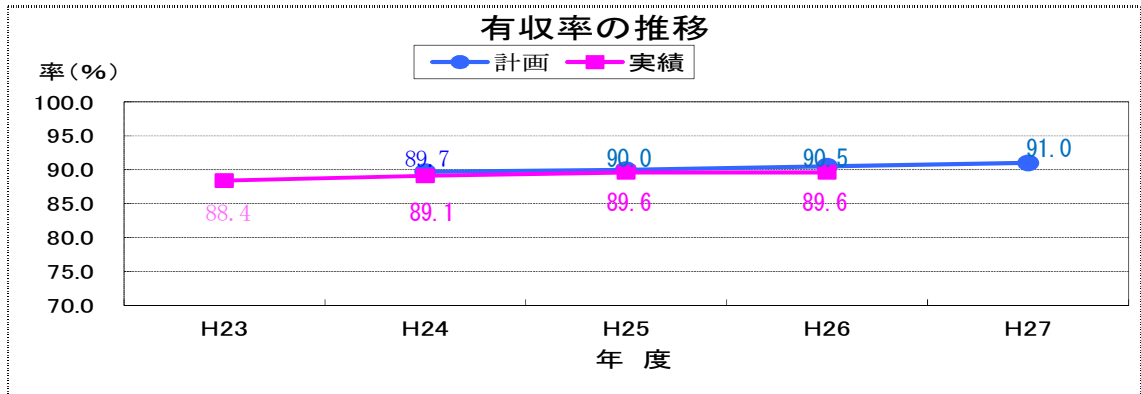
区 分	平成26年度			平成25年度 決 算
	計 画	決 算	差し引き 増減額	
有 収 率 (%)	90.5	89.6	△0.9	89.6
供給単価 (円) -①	176.94	176.94	0	176.66
給水原価 (円) -②	188.10	188.84	0.74	184.37
料金回収率 (%) -①/②	94.1	93.7	△0.4	95.8
営業収支比率 (%)	97.4	96.9	△0.5	99.0

【用語の解説】

- ・有収率 ～ 有効に使用された水量の割合をみるもので、率は100%に近いほど好ましい。
- ・供給単価 ～ 供給された水1 m<sup>3</sup>当たりの売上単価
- ・給水原価 ～ 供給する水1 m<sup>3</sup>当たりのコスト
- ・料金回収率 ～ 給水にかかる費用のうち水道料金で回収する割合（＝供給単価÷給水原価）
- ・営業収支比率 ～ 営業費用が営業収益で賄われているか、また、どの程度の利益率をあげているかをみるもので、100%以上大きいほど好ましい。

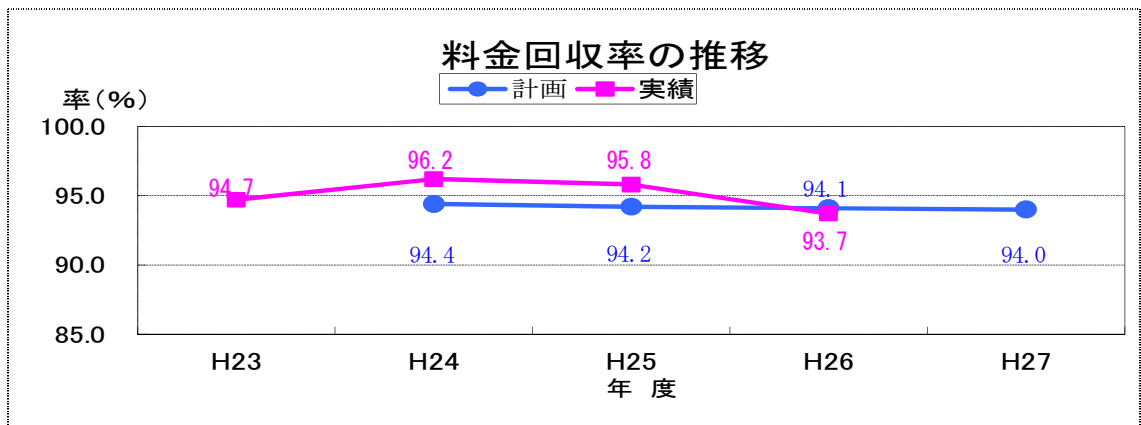
(2) 有収率の推移

平成26年度実績では、前年度と同じで、計画を下回って推移しています。



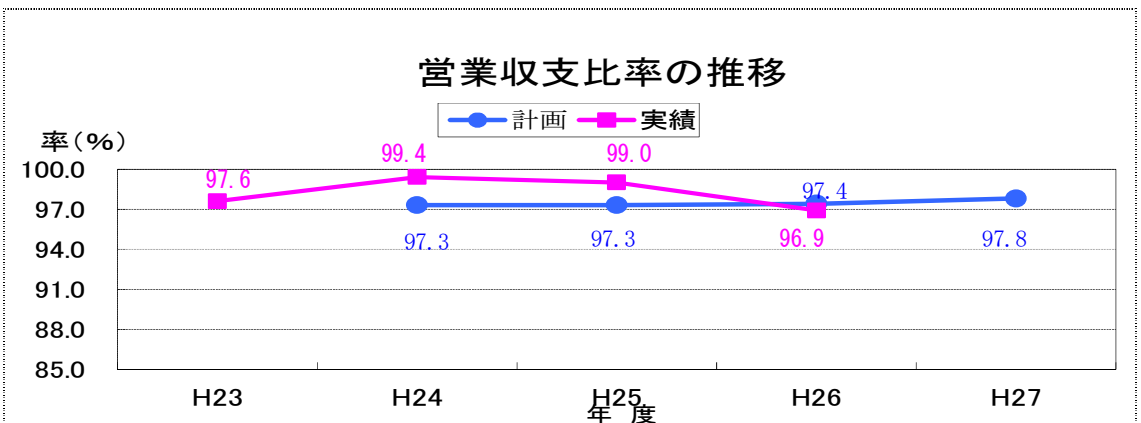
(3) 料金回収率の推移

平成26年度実績では、新会計基準の適用による営業費用の増加等に伴う給水原価の増加により前年度、計画ともに下回って推移しています。



(4) 営業収支比率の推移

平成26年度実績では、新会計基準の適用による営業費用の増加等により前年度、計画ともに下回って推移しています。



5 定員管理に関する計画及び給与の適正化に関する実績

(1) 定員管理

前計画期間内において職員数を5人削減（H19：31人→H23：26人）する目標を達成しました。今後とも、より効率的な経営を行うため、職員数の最適化を図ります。

(2) 給与の適正化に関する実績

本計画策定時のとおり、給与の適正化に関しては、廿日市市行政経営改革大綱に準じています。

6 主要施策の実施状況

(単位 百万円)

施策名	主な取組内容	平成26年度 事業費
第7次拡張事業	送配水設備、配水池及び浄水場の整備	625
配水管の拡張整備	水道未普及地域への新たな配水管の整備	62
老朽管路の整備更新	石綿管を含む老朽化した配水管等の更新	269

7 経営基盤強化への取組状況

経営改革推進のために、次のような取り組みを実施しました。

- 県用水受水の協定水量等の見直しを行い受水費の軽減を図りました。
- 利用計画のない未利用地を売却し、収入の確保に努めました。

8 経費節減等の取組による効果額

(1) 平成26年度における効果額 122,271千円 (計画額：25,917千円)

- 県用水受水の基本水量軽減に伴う受水費削減額 104,101千円
- 未利用地売却による増収額 18,170千円

(2) 年度別効果額の推移

(単位 千円)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳入増加の効果額 (差し引き累計) -①	計画	10,533	10,000	10,000	15,000
	<b>実績</b>	<b>72,080</b>	<b>0</b>	<b>18,170</b>	
歳出削減の効果額 (差し引き累計) -②	計画	14,247	14,247	15,917	15,917
	<b>実績</b>	<b>14,247</b>	<b>14,247</b>	<b>104,101</b>	
効果額の合計額 (①+②)	計画	24,800	24,247	25,917	30,917
	<b>実績</b>	<b>86,327</b>	<b>14,247</b>	<b>122,271</b>	
		<b>効果額計</b>		計 画	<b>105,881</b>
				<b>実 績</b>	<b>(222,845)</b>

※効果額計の実績額は平成26年度までの累計